

平成29年第8回 千葉市選挙管理委員会定例会会議録

1 日 時	平成29年8月22日(火) 午前10時00分～午前10時55分					
2 場 所	選挙管理委員会室					
3 出席委員	委員長	山本 宏行	委員	伊藤 晶		
	委員	千葉 通子	委員	松戸 敏雄		
4 出席書記	事務局長	原 誠司	次 長	舩越 俊雄	次長補佐	清水 公嘉
	選挙班主査	宮本 道夫	管理班主査	宮川 総一郎		
5 議 題	議案第21号	行政不服審査法に基づく審査請求の裁決について				
	報告第30号	平成29年度小学校模擬選挙の応募状況について				
	報告第31号	租税教室・選挙出前授業の開催について				
6 議事の概要	<p>(1)前回会議録の審査</p> <p>第7回定例会の会議録を、案のとおり承認した。</p> <p>(2)議題</p> <p>議案第21号 行政不服審査法に基づく審査請求の裁決について</p> <p>(議案第21号については、異議なく、原案のとおり決定された。)</p> <p>報告第30号 平成29年度小学校模擬選挙の応募状況について</p> <p>(報告第30号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>報告第31号 租税教室・選挙出前授業の開催について</p> <p>(報告第31号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>(3)その他</p> <p>①次回委員会について</p> <p>次回の定例会開催日は、9月20日(水)午前10時に開会。</p> <p>また、10月の定例会は、10月24日(火)午前10時開会で決定した。</p>					
7 会議経過	<p>(要約)</p> <p>議案第21号について</p> <p>松戸委員 「この議案の趣旨は、審査請求で指摘されている公文書開示請求の処理については、所定の事務手続きにしたがい、本人宛に納付書を送付し、その入金を確認した後、公文書を送付したことにより完了しているが、本日までに審査請求の取下げがないことから、今回の定例会で裁決を諮ることによいか。」</p> <p>事務局 「ご指摘のとおりである。」</p> <p>千葉委員 「千葉市に対する公文書開示請求の理由は何か。」</p> <p>事務局 「理由は不明である。情報公開制度において、請求人に対しその目的など聴取する必要性がないことから確認は行っていない。」</p> <p>松戸委員 「この審査請求については、審査の結果、審査請求人に対し裁決書が送付されることとなるのか。」</p> <p>事務局 「ご指摘のとおりである。」</p>					

山本委員長「公文書開示請求における公文書の発送手続きは、どのようになっているのか。」

事務局 「千葉市の情報開示のルールでは、開示にかかる費用を納付してから開示方法等申出書の内容により開示することとなっている。

今回の公文書開示請求では、請求者に納付書を送付し、本市での歳入を確認した後、請求のあった公文書を発送することとなっていたが、請求者が県外の金融機関で納付となったことから、実際に確認ができるまで約2週間を要したところである。」

#### 報告第30号について

山本委員長「実施校は、既に決まっているのか。」

事務局 「これから千葉県弁護士会と相談し、過去の実施校や各区のバランスなどを考慮し、調整していく予定である。」

伊藤委員 「初めて申込まれた小学校については、今回選定してもらいたい。児童数が少ない一部の小学校では、どのような開催内容となるのか。」

事務局 「過去に児童数が少ない小学校で開催した実績があり、音楽室くらいの広さの教室で行い、弁護士からも体育館での開催時と違和感もなく、特に問題がないとの意見があった。」

伊藤委員 「近隣の小学校との合同開催はできないのか。」

事務局 「過去にも検討されたことがあったが、学校間を移動する際、安全面などに課題があることから、合同での開催は難しい状況である。」

千葉委員 「少人数での開催の場合は、よりきめ細かい授業を行うことができる利点がある。」

事務局 「児童からの質問に対して、数多く対応できることが期待できる。」

#### 報告第31号について

事務局 「選挙出前授業において、専門学校の生徒を対象とした実績はなく、今回、初めて行うこととなる。」

千葉委員 「対象の生徒は、有権者であるのか。」

事務局 「全員が有権者である。」

伊藤委員 「生徒の年齢幅が広いと思われる。」

事務局 「2年制の専門学校であり、18歳・19歳が主体であるが、20代の生徒が在籍している場合も考えられる。」

山本委員長「小学校模擬選挙のように、立候補者の立会演説会は行うのか。」

事務局 「租税教室・選挙出前授業では、立会演説会は行わず、授業専用の選挙公報を作成している。

各立候補者の政策は、税制を主体とした内容で構成されており、税務署員がその選挙公報を説明した後に、生徒が投票する内容となっている。」

--	--

上記のとおり、会議のてん末に相違ないことを確認し、署名する。

平成29年9月20日

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_